

記事等に関する問合せ先：野木町館報編集委員会事務局 ☎（57）4188

友沼学区



令和5年度 七歳合同祝

11月15日（水）、町内各小学校を会場に町と各学区分館の共催で七歳合同祝が行われました。

子ども達は町の宝。元気にのびのびと育ってくれることを願っています。

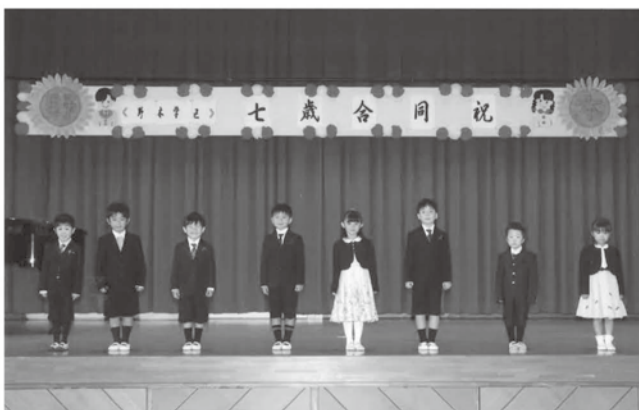
南赤塚学区



佐川野学区



野木学区



新橋学区



分館から

佐川野学区分館

◆地域学習会 ふれあいウォーキング

佐川野学区分館は、10月20日（金）に分館役員を含め参加者39名で「国営ひたち海浜公園」に行き参りました。町の中型バスとマイクロバスで8時30分に役場を出発、北関東自動車道桜川筑西ICから東水戸道路を経由し、ひたちなかICを降りて、ひたち海浜公園海浜口駐車場に10時30分頃に着き、駐車場から約20分かけて、コキアが赤く色づいた「みはらしの丘」に着きました。コキアと青空のコントラスト、コキアとコスモスのコラボレーションは見事でした。

天気は良く、少し汗ばむまで気温も上がりましたが、風があり、心地よい体感でした。みはらしの丘の頂点までの園路は混み合っていました。コキアやコスモスを見ながらのウォーキングには丁度良いものでした。昼食は公園内にあるテーブル付きベンチでお弁当を食べました。ひたち海浜公園は、四季の花が1年中見られる国営公園で、開園エリアは191haで1日いても飽きない公園と思いました。残念ながら、昼食後に公園を後にし、帰りには道の駅「ひたちおおた」で買い物をして、帰路につきました。ご参加されました皆様には感謝申し上げます。



《みはらしの丘》



《集合写真》

野木学区分館(野渡地区)

◆「文化研修」開催

9月19日（火）に、野渡分館の文化研修が開催され参加しました。総勢28名の参加があり、町バスの中は以前に比べて賑やかでした。

当日、野渡コミュニティセンターを9時に出発し、高速道路を利用していざ霧降の滝に。途中大谷パーキングで休憩を取り霧降の滝に11時頃到着。滝まで散歩道を通り10分、滝の見学・記念写真。展望台から見る滝は水量も多く、遠くからでも飛沫が上がり緑の中に映え、とてもきれいで、素晴らしい景色でした。周りも少し紅葉が始まる気配で紅葉の季節にもう一度訪れたいと思いました。江戸時代に葛飾北斎も訪れているとの事でその余韻に若干浸りました。

その後、大笹牧場へ向かいました。バスから見える景色がとても幻想的で、一面おおわれていた霧が突然晴れて、急に谷間が現れたり、橋を渡るときに急に霧が立ち込めたりしました。

大笹牧場での昼食は『ジンギスカン』です。久しぶりのラム肉でしたがおいしくいただきました。大笹牧場の開拓歴史は記念碑に刻まれていました。明治時代に民間人が始め、大正・昭和と行われ、大規模・本格的に開拓されたのは戦後になってからとあり、歴史ある牧場でした。

その後、宇都宮の「ろまんちっく村」を訪れ、夕刻、野渡コミュニティセンターに無事到着しました。



《大笹牧場》



《ろまんちっく村》



《集合写真》

野木学区分館(野木地区)

◆バスでの研修旅行

9月28日(木)に分館の研修旅行が54名の参加のもとに実施され、2台のバスの補助席まで使用する大盛況となりました。

1ヶ所目は筑西市の廣澤美術館で、9ヶ所に分散された人間国宝の美術品等が展示され、また日本庭園の枯山水の眺めは格別で、日常生活の騒がしさを忘れさせてくれる時間となりました。

2ヶ所目は道の駅「常総」へ移動して自由昼食時間です。目指したのは海鮮丼と常陸秋そば等で、グルメ好きにはたまらない時間であったと思います。

3ヶ所目は守谷のビール工場見学で、自分が缶の立場で工程の中を流れ、座席も空間の中を移動し、洗浄では顔に向けて霧が噴射され、アトラクションを体験している気分を味わい、最後には生ビール等での乾杯のあと帰途につききました。役員に感謝です。



《ビール工場見学》



《集合写真》

新橋学区分館

◆グランドゴルフ大会

10月14日(土)、雨の予想から一転天候に恵まれ、グランドゴルフ大会をあじさい公園で開催し、43名が参加しました。朝から強い日差しが降り注ぐ中、分館長の合図で一斉にスタートし、休憩を挟みながら4ラウンド32ホールでのストロークプレーによる競技を行いました。

前年度は、屋内外のスポーツ行事が中止となったので、今年度は町民の皆さんの健康増進・維持のため開催いたしました。開催に当たっては、野木グランドゴルフ協会伴会長をはじめ、皆さんの指導で開催が出来たと思います。大変お世話になりました。

参加者の皆さんは、10月とは思えぬ天候の中でお互いにマナーを守りながら日頃の練習の成果を発揮し、好プレイの続出で歓声と拍手が絶えませんでした。競技終了後の表彰式で最後まで盛り上がりました。



《準備体操よし!》



《入れるぞ!》



《全員集合》

新橋学区分館

◆令和5年度敬老お楽しみ会

9月10日(日)午前10時、野木町老人福祉センター(ホープ館)において、4年ぶりとなる「敬老お楽しみ会」を開催いたしました。

今回は令和元年に開催された際の資料をもとに、なるべく当時のプログラムを再現することを目標に企画準備を行いました。

日曜日の開催となったことから、従前の町バスによる送迎は運行せず、また関係各位への来賓依頼も見合わせたため、これまで通りとはいきませんでした。行政区はじめ多くの方にご協力いただき、あわただしくも何とか当日開催にこぎつけました。

直前に昼食時間のプログラム変更や、受付時の連携不足など細かなトラブルもあったなか、総勢80名での盛大な開催となり、参加された皆さんの笑顔あふれる楽しい時間が過ごせたと思います。



《みんなで健康体操》



《傘寿の祝 記念品贈呈》

南赤塚学区分館

◆ニュースポーツ大会

10月22日(日)野木町体育センターにおいて、ニュースポーツ大会が行われました。

分館長挨拶、競技説明、準備体操の後、分館役員・サポーターが審判員となり参加者18人が4グループに分かれて、バグゴ・ミニボウリング・カローリング・輪投げの4種目で競いました。

バグゴはバックを投げて台上にバックが乗れば1点ホールに入れば3点、ミニボウリングはボールでピンを倒した数、カローリングは底面に3つの車輪がついた「ジェットローラー」と呼ばれる円盤をコートの先にあるポイントゾーンに投げて停止した位置の数字、輪投げは輪が入ったところの数字で採点しました。

成績は各競技の合計点で決定しましたが、競技中は真剣な中にもスポーツを楽しむ姿が見られ、また同時に地域の方々との交流も深めることが出来たと感じました。



《ミニボウリング》



《カローリング》



《輪投げ》

南赤塚学区分館

◆原子力館視察研修

10月24日(火)に視察研修で茨城県東海村にある東海第二原子力発電所に隣接する「東海原子力館(東海テラパーク)」に分館役員含め65名で行ってきました。

東海原子力館は原子力発電のしくみの展示のほか、地球環境とエネルギーの問題、21世紀のエネルギーと原子力発電などを学ぶことができる施設とのことでしたが、今回は視察時間の制約の関係でプロジェクターによる原子力発電のしくみ、放射性物質の処理、地震・津波対策、テロ対策などについて説明を受けました。

次に関東を代表する観光市場として人気のある那珂湊おさかな市場に寄り、新鮮な魚介類をリーズナブルな価格で買いました。

昼食は那珂湊おさかな市場ではなく、「旅の駅水戸ドライブイン」で美味しくいただき、夕刻に野木町に戻りました。



《那珂湊おさかな市場》



《昼食の様子》

友沼学区分館

◆友沼小学校・コミュニティ大運動会

10月21日(土)友沼小学校コミュニティ大運動会が開催されました。

コロナ禍が終わり、友沼分館としては久しぶりの運動会でした。競技種目は2種類です。コミュニティゲームと玉入れです。いずれの競技も子供達と一緒に参加しました。天気も良く運動するにはちょうど良い気温でした。コミュニティゲームは、ラケットの上にボールを置いて、落とさずに走る競技です。参加している人達はバランスを崩さないように、それぞれの走り方でボールを運んでいました。玉入れも子供達と一緒に行いました。子供達は元気よく玉入れに参加していました。全ての競技が終わり、閉会式で結果発表です。優勝は潤島3でした。分館長から優勝旗と賞品を笑顔で受けとっていました。

久しぶりの運動会でしたがとても楽しかったです。



《玉入れの様子》



《運動会日和です》